



学校だより 1月号

令和4年1月7日

かさま

No.488 横浜市立笠間小学校

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kasama/>

【学校教育目標】 かがやくひとみ さわやかえがお まごころいっぱい かさまの子

「しなやかさ」と「たくましさ」

校長 中里 純子

あけましておめでとうございます。



昨年度に引き続き感染症対策が求められる中での年末年始でしたが、皆様いかがお過ごしでしたでしょうか。我が家では、家族全員そろってのお正月となりました。子どもたちは、コロナ禍以前は、初日の出、初詣と言っては友達と出かけることも多かったのですが、今はなかなかそうもいかず家に留まっておりました。コロナ禍の中でもたらされた、ゆったりとした大切な時間でした。

さて、お正月、新聞に目を通していると、小学校3年生からの次のような投稿が目にとまりました。

私の MVP は、ブラジルに住んでいるおじいちゃんとおばあちゃんです。おじいちゃんは85歳、おばあちゃんは81歳です。コロナになる前は、夏休みに飛行機で会いに行っていました。おじいちゃんとおばあちゃんはいつもいろんな所に旅行していました。コロナになって、ずっと家から出ないで、旅行もお散歩も全然できていません。でもとても元気です。

おじいちゃんは家庭菜園を熱心にやり、おばあちゃんはいろんな国に行ったアルバムの整理も始めました。2人は「もう一度、旅した気分になれたよ」と話してくれました。

私はコロナを蹴っ飛ばしたいと怒っていました。でも、おじいちゃんとおばあちゃんは、ずっとニコニコでコロナに勝っています。2人とも最高です。（中略） 朝日新聞より

困難な中でもそれを嘆くのではなく、受け入れて、あらたな楽しみや喜びをつくり出していく、このおじいちゃんとおばあちゃんの「しなやかさ」と「たくましさ」。そして、それを知って「MVPをあげたい」「最高です」と感じることでできる小学校3年生の素直な感性。どちらも素晴らしいなと思いました。

今年の干支は「壬寅（みずのえとら）」。厳しい冬を乗り越えて、新しい成長が始まる年と言われているそうです。まだまだ油断はできませんが、その通りになることを願いつつ、どんな変化も受け止める「しなやかさ」、どんな変化にも負けない「たくましさ」をもって、教職員一同、チームで力を合わせて、教育活動にあたってまいります。素直な感性をもつ子どもたちが、「笠間小学校は、ニコニコでコロナに勝っています。」と感ずることができるよう、「子どもたちのために出来ることは何か」を引き続き考え、笑顔で取り組んでいきたいと思ひます。

保護者の皆様、地域の皆様、今年もご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願ひいたします。